



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月30日

上場会社名 株式会社ファインシスター
コード番号 5994

上場取引所 東・名

URL https://www.fine-sinter.com

代表者 (役職名) 代表取締役
社長執行役員 (氏名) 井上 洋一問合せ先責任者 (役職名) 執行役員
経理部長 (氏名) 小林 努 (TEL) 0568-88-4355

四半期報告書提出予定日 2020年2月6日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	30,598	2.1	720	△30.0	544	△38.6	192	△44.7
2019年3月期第3四半期	29,973	3.4	1,029	△8.2	887	△14.5	347	△6.4

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 435百万円(190.7%) 2019年3月期第3四半期 149百万円(△88.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	43.71	—
2019年3月期第3四半期	78.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	47,766	19,019	35.2	3,822.31
2019年3月期	46,839	19,002	35.6	3,793.93

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 16,821百万円 2019年3月期 16,697百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	40.00	—	30.00	70.00
2020年3月期	—	30.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	40.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	△1.2	1,700	△1.0	1,300	△15.6	600	△26.5	136.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、四半期決算短信【添付資料】P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信【添付資料】P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2020年3月期3Q	4,420,000株	2019年3月期	4,420,000株
2020年3月期3Q	18,995株	2019年3月期	18,935株
2020年3月期3Q	4,401,023株	2019年3月期3Q	4,401,284株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の売上高は30,598百万円と前年同四半期に比べ625百万円(2.1%)の増収、営業利益は720百万円と前年同四半期と比べ309百万円(30.0%)の減益、経常利益は544百万円と前年同四半期と比べ343百万円(38.6%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は192百万円と前年同四半期と比べ155百万円(44.7%)の減益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①粉末冶金製品事業

自動車用部品につきましては、前年度に立上げた新規品による増収効果があったものの、中国・タイ子会社での市場減速に伴う売上減少、米国子会社での要員確保難や高設備負荷に伴う残業・休日出勤によるロス、国内子会社での品質確保のための追加費用等が利益を圧迫しました。一方、鉄道車両用部品につきましては、2016年度新規開発の新幹線用ブレーキライニングの搭載車両増加継続により売上増となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は29,088百万円と前年同四半期と比べ525百万円(1.8%)の増収となり、セグメント利益につきましては、1,882百万円と前年同四半期と比べ275百万円(12.8%)の減益となりました。

②油圧機器製品事業

北米向けの手術台及びデンタルチェア用製品は得意先の一時的な在庫調整により減少となりましたが、アジア地域向けのデンタルチェア用製品の売上は拡販活動の成果で大幅な増加となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は1,503百万円と前年同四半期と比べ100百万円(7.1%)の増収となり、セグメント利益につきましては、437百万円と前年同四半期と比べ41百万円(10.4%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、現金及び預金の増加(前連結会計年度末比579百万円増)、原材料及び貯蔵品の増加(前連結会計年度末比142百万円増)、受取手形及び売掛金の減少(前連結会計年度末比696百万円減)等により、18,614百万円(前連結会計年度末比78百万円増)となりました。固定資産につきましては、有形固定資産の増加(前連結会計年度末比663百万円増)等により、29,152百万円(前連結会計年度末比849百万円増)となりました。

以上により、資産合計は47,766百万円(前連結会計年度末比927百万円増)となりました。

流動負債につきましては、短期借入金の増加(前連結会計年度末比313百万円増)、営業外電子記録債務の増加(前連結会計年度末比495百万円増)、賞与引当金の減少(前連結会計年度末比462百万円減)等により、18,426百万円(前連結会計年度末比392百万円増)となりました。固定負債につきましては長期借入金の減少(前連結会計年度末比257百万円減)の一方、当連結会計年度期首からの海外子会社のIFRS16号適用等によるリース債務の増加(前連結会計年度末比619百万円増)等によって、10,320百万円(前連結会計年度末比517百万円増)となりました。

この結果、負債合計は28,747百万円(前連結会計年度末比910百万円増)となりました。

純資産の合計は、前連結会計年度末に比べ利益剰余金が69百万円減少、その他の包括利益累計額が194百万円増加したことにより、非支配株主持分を除くと16,821百万円(自己資本比率35.2%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年10月30日に公表いたしました連結業績予想から修正を行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,942,520	4,521,962
受取手形及び売掛金	8,018,414	7,321,828
電子記録債権	1,232,969	1,178,169
商品及び製品	909,344	1,045,321
仕掛品	1,629,887	1,633,500
原材料及び貯蔵品	2,440,091	2,583,059
その他	363,033	330,483
流動資産合計	18,536,261	18,614,324
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,550,330	13,609,717
減価償却累計額	△8,192,575	△8,391,989
建物及び構築物(純額)	5,357,755	5,217,728
機械装置及び運搬具	46,725,254	47,716,261
減価償却累計額	△34,221,617	△35,178,997
機械装置及び運搬具(純額)	12,503,636	12,537,263
工具、器具及び備品	5,633,601	6,233,271
減価償却累計額	△4,501,174	△5,147,523
工具、器具及び備品(純額)	1,132,427	1,085,748
土地	3,558,768	3,577,973
リース資産	493,363	1,247,734
減価償却累計額	△355,958	△447,229
リース資産(純額)	137,404	800,504
建設仮勘定	1,818,089	1,952,082
有形固定資産合計	24,508,082	25,171,301
無形固定資産		
電話加入権	11,407	11,407
リース資産	75,181	52,469
その他	247,960	298,248
無形固定資産合計	334,550	362,126
投資その他の資産		
投資有価証券	2,110,117	2,305,274
長期貸付金	7,026	8,684
繰延税金資産	1,262,803	1,200,900
その他	84,945	108,349
貸倒引当金	△4,432	△4,410
投資その他の資産合計	3,460,460	3,618,799
固定資産合計	28,303,093	29,152,226
資産合計	46,839,355	47,766,551

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,268,403	3,077,601
電子記録債務	2,897,899	2,813,296
短期借入金	6,664,810	6,978,798
1年内返済予定の長期借入金	1,597,603	1,828,951
リース債務	85,420	131,144
未払法人税等	186,291	88,101
未払消費税等	137,487	157,982
未払費用	658,474	784,810
賞与引当金	923,852	461,745
役員賞与引当金	41,973	39,413
設備関係支払手形	156,750	93,221
営業外電子記録債務	633,835	1,129,660
その他	780,945	841,811
流動負債合計	18,033,748	18,426,539
固定負債		
長期借入金	5,114,250	4,856,411
リース債務	154,078	773,954
繰延税金負債	16,365	16,315
役員退職慰労引当金	98,863	126,776
退職給付に係る負債	4,079,840	4,203,780
資産除去債務	336,128	341,176
その他	3,708	2,336
固定負債合計	9,803,234	10,320,751
負債合計	27,836,983	28,747,290
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,203,000	2,203,000
資本剰余金	1,721,609	1,721,609
利益剰余金	11,814,260	11,744,630
自己株式	△30,584	△30,718
株主資本合計	15,708,286	15,638,522
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	870,809	1,005,794
為替換算調整勘定	299,792	306,775
退職給付に係る調整累計額	△181,568	△129,106
その他の包括利益累計額合計	989,033	1,183,463
非支配株主持分	2,305,052	2,197,276
純資産合計	19,002,372	19,019,261
負債純資産合計	46,839,355	47,766,551

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	29,973,504	30,598,837
売上原価	25,802,992	26,687,638
売上総利益	4,170,512	3,911,198
販売費及び一般管理費	3,141,083	3,190,866
営業利益	1,029,428	720,331
営業外収益		
受取利息	7,798	11,499
受取配当金	62,763	60,327
作業くず売却収入	27,883	23,564
雑収入	54,996	50,690
営業外収益合計	153,441	146,082
営業外費用		
支払利息	199,326	224,994
固定資産除却損	63,045	62,278
為替差損	15,825	14,323
雑支出	16,968	20,170
営業外費用合計	295,166	321,766
経常利益	887,703	544,648
税金等調整前四半期純利益	887,703	544,648
法人税等	307,303	234,038
四半期純利益	580,400	310,609
非支配株主に帰属する四半期純利益	232,752	118,249
親会社株主に帰属する四半期純利益	347,647	192,359

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	580,400	310,609
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△332,902	134,985
為替換算調整勘定	△173,103	△62,623
退職給付に係る調整額	75,394	52,450
その他の包括利益合計	△430,612	124,812
四半期包括利益	149,787	435,421
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△7,084	385,976
非支配株主に係る四半期包括利益	156,871	49,444

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っております。

この結果、当第3四半期連結貸借対照表において有形固定資産が654百万円増加し、流動負債が46百万円及び固定負債が630百万円増加しております。また、当第3四半期連結損益計算書において経常利益及び税金等調整前四半期純利益が21百万円減少しております。

(セグメント情報等)

1. 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	総合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	粉末冶金 製品事業	油圧機器 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	28,563,415	1,403,172	29,966,587	6,917	29,973,504	—	29,973,504
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	28,563,415	1,403,172	29,966,587	6,917	29,973,504	—	29,973,504
セグメント利益	2,158,548	395,827	2,554,375	2,790	2,557,166	△1,527,737	1,029,428

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、発電および売電に関する事業です。
 2 セグメント利益の調整額△1,527,737千円は、全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3 セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	総合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	粉末冶金 製品事業	油圧機器 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	29,088,633	1,503,307	30,591,941	6,896	30,598,837	—	30,598,837
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	29,088,633	1,503,307	30,591,941	6,896	30,598,837	—	30,598,837
セグメント利益	1,882,695	437,050	2,319,746	3,256	2,323,002	△1,602,670	720,331

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、発電および売電に関する事業です。
 2 セグメント利益の調整額△1,602,670千円は、全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3 セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。